

令和7年度

ウッドシティ TOKYO モデル 建築賞

概要

東京都では、木材の大消費地・東京において、新たな木材需要を喚起することで、多摩地域をはじめ全国の森林循環を促進し、林業・木材産業の成長を図るため、木材利用の新たな可能性を開拓する革新的・モデル的な建築物又は木質空間を表彰する「ウッドシティ TOKYO モデル建築賞」を実施しております。

審査における着眼点

- ・国産材の特徴や良さを活かし、有効活用しているもの
- ・先進的な木材利用の普及に寄与するもの
- ・都市部における建築物の木造化、木質化の波及に寄与するもの
- ・建築物又は木質空間として優れたデザインであるもの
- ・建築等の過程において女性が活躍したもの（女性活躍賞のみの着眼点）
- ・都市部におけるオフィスの木質化の波及に寄与するもの（オフィス木質化賞のみの着眼点）

応募対象

- ・東京都内に所在すること。
- ・公開可能な非住宅の施設であること。
- ・構造材や内装材などの全部又は主要な部分に国産材を使用していること。
- ・直近5年以内（令和2年4月1日から募集開始の前日まで）に竣工した木造及び混構造建築物、又は直近5年以内に木質化した空間であること。
- ・建築基準法等各関係法令を遵守していること。
- ・同一の建築コンクール等において、知事賞や大臣賞の受賞歴がないこと。

審査経過

作品募集：令和7年7月28日から
令和7年9月26日まで

審査：令和7年12月12日

表彰式：令和8年2月12日

表彰

◆ 東京都知事賞 ◆

最優秀賞：1点

女性活躍賞：1点

オフィス木質化賞：1点

◆ 産業労働局長賞 ◆

奨励賞：6点

審査委員（五十音順）

- ・杉山和佳子氏
一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会 副会長
- ・多幾山法子氏
東京都立大学大学院都市環境科学研究科建築学域 准教授
- ・原田真宏氏
株式会社マウントフジアーキテックススタジオ 一級建築士事務所
主宰建築家
芝浦工業大学建築学部建築学科 教授

- ・古谷誠章氏
早稲田大学 荣誉フェロー
- ・東京都産業労働局農林水産部長

最優秀賞 (東京都知事賞)

01 | 武蔵五日市駅前拠点施設
「フレア五日市」 P.3

女性活躍賞 (東京都知事賞)
奨励賞 (東京都産業労働局長賞)

02 | 第一生命京橋キノテラス P.5

オフィス木質化賞 (東京都知事賞)
奨励賞 (東京都産業労働局長賞)

03 | EBINAXCITE P.7

奨励賞 (東京都産業労働局長賞)

04 | OS melia P.9

05 | 国際基督教大学
トロイヤー記念アーツ・サイエンス館 P.11

06 | 品川区立第四日野小学校 P.13

07 | Kahvi Coffee P.15



©ヴィブラフォト 浅田美浩



©Yoshiyuki Chiba



©川澄・小林研二写真事務所



©川澄・小林研二写真事務所



©KEN TAKAYANAGI

※受賞作品掲載の図面の縮尺について
一部の図面中にある縮尺表記は受賞者から提供された図面原本によるものです。図面原本を本誌のサイズに合わせて縮小などをおこなっているため、紙面上の縮尺は正確ではありません。



©KEN TAKAYANAGI

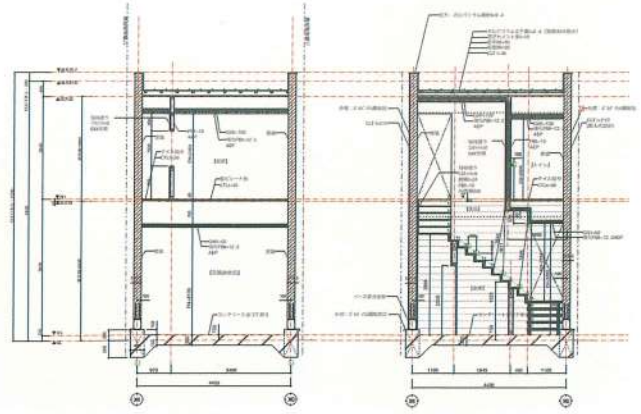
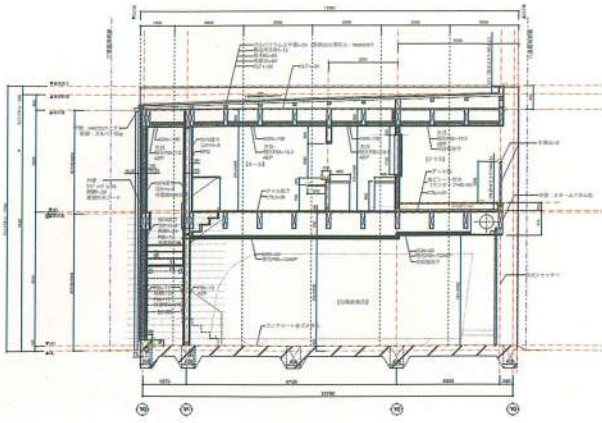
07 |

Kahvi Coffee

受賞者 設計者・施工者：株式会社エー・ディーアンドシー

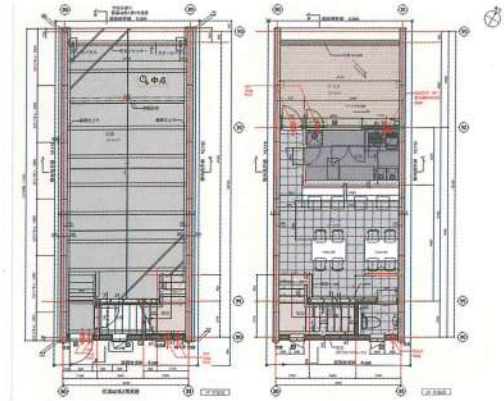
東京の世田谷通り沿いの狭小地に、CLTを使用した柱のない木造建築を行った事例。（※CLT：ひき板を層ごとに直交させた木質構造用の大型パネル）国内初となるCLT建築の新工法「LC-gate 構法（プロトタイプ）」を日本CLT技術研究所、構造計画研究所、設計者の三社で共同開発した。構造は木造だが、ファサードにはDaytonahouseの鉄骨LGSパネルや金物を使用し木と鉄のハイブリッドなデザインにまとめた。1階には47年式スバルタン社のピンテージトレイラーがディスプレイされており、トレイラーを横目に2階に上がると北欧デザインのインナーテラス付きcafeとなり内装もハイブリッドなGarage & Cafeの空間となっている。





この建物のY軸方向は2階までの高さ7.5m、幅2.0m、厚み21cm、重さ2.5トンのパネルが7枚で構成されており、この新工法用に開発した金物と集成梁とが結合されている構造となっている。外壁のガルバリウム鋼板は岡山の工場で先に貼り合わせ、内装はCLTあらわしの仕上げになっている。

このパネルを足場を使わずレッカーと高所作業車で建て込んだ。事前に岡山の工場で敷地を借り、レッカーでの仮組み立てをしたり、BIMにて建て方のシミュレーションを行った。



都内狭小地であることと、前面が2車線の都道で電線の高さが3.5m程のため、BIMの施工シミュレーションで何度も搬入や建て方を検証したり、職人さんと何度も打ち合わせを重ねた。

□ 技術概要

構造：X方向 CLT 薄肉ラーメン構造、
Y方向 CLT 壁式構造

壁 CLT210mm スギヒノキ5層7プライ

床 CLT36mm スギ

CLT使用量 38 m³

木材使用率 0.399 m³ / m²



受賞概要・講評

世田谷通り沿いの狭小地に所在する木造2階建ての飲食店。国内初となるCLT建築の新工法「LC-gate 構法（プロトタイプ）」を用いた柱のない構造で、木と鉄のハイブリッドなデザインとなっている。

本作品は、「外部足場が不要で、施工時間が短時間で済む点」「都市の狭小地において魅力的な工法である点」等が評価された。